

教科書とノート、問題集とプリント教材などをスミからスミまで全部一語残らず覚えて
定期試験で全教科100点満点を目指そう

開倫塾
塾長 林 明夫

Q：学校の定期試験で100点を取るにはどうしたらよいのですか。

A：(林明夫：以下省略)「学校の教科書と授業中のノート、問題集やプリント教材などをスミからスミまで全部覚える」ことに尽(つ)きます。これが100点を取る最も確実な方法です。

Q：教科書だけでなくノートや問題集、プリントなどもスミからスミまで全部覚えるのですか。

A：(1)その通りです。定期試験に出るのは、教科書からだけではありません。

(2)授業の内容からも出ますので、「授業中のノート」もすべて覚えてください。

*授業中に「ノート」を取っていないと、定期試験のときに覚えることすらできません。
大切なことはすべて「ノート」に取って定期試験に備えてください。

*「授業の内容で重要なことをノートに取ることができること」は「大切な能力」です。

(3)学校の「問題集」からも定期試験は出題されます。ですから、学校の「問題集」に出ている問題はすべてノートに解いておく必要があります。なぜそのような解答になるのか、すべての問題について「うんなるほど」と十分に「理解」をしておくことが大切です。解き方やなぜそのような解答になるのかがわからなければ、教科書や参考書などで十分に調べてください。自分で調べてわからなければ学校や開倫塾の先生に、遠慮しないで、礼を尽(つ)くして質問してください。

*「試験範囲」の「問題集をすべてやり切り、なぜそのような解答になるのかを理解することができること」は「大切な能力」です。

(4)学校の先生が授業中に配った「プリント」教材などからも定期試験は出題されます。ですから、「プリント」は一枚残らず大切に「ファイル」などに保存しておくことが求められます。一枚でも紛失してしまうと試験対策ができず、100点はおろか、よい点数が取れることはありません。

*「プリントを一枚も紛失することなくファイルし保存することができること」は「大切な能力」です。

Q：「ノート」を取ることや、「問題集」の問題の解答がなぜそうなるのかを理解すること、「プリント」をファイルすることが「大切な能力」とは驚きました。「教科書」や「ノート」、「問題集」、「プリント」をスミからスミまで全部覚えるにはどうしたらよいのですか。

A：全部覚える前にやることがあります。

(1)それは、「教科書」や「ノート」、「問題集」、「プリント」などに書いてある内容を声を出して読む、つまり「音読」しながら意味のわからない語句があったら辞書や用語集、参

考書などでその意味を調べ、ノートに書き写すことです。

*書き写した「語句」と「その意味」は、その場で必ず覚えること。このようにして身に着けたことばの数が多ければ多いほど学力は身に着きます。「ことばは力」、「ことばの数は力」です。

(2)書いてある内容が「うんなるほど」とよく「理解」できたら、あとはひたすら「定着のための3大練習」を徹底的に行い、スミからスミまで覚えることです。

Q : 「定着のための3大練習」とは何ですか。

A : (1)今学んでいることをスミからスミまで覚える、身に着ける、つまり「定着」させるための3つの練習です。

(2)その第一は「音読練習」です。声を出して読む。スラスラとよく読めるようになるまで繰り返し何回も読むことが「音読練習」です。

(3)その第二は「書き取り練習」です。学校の教科書の書体、つまり「楷書(かいしょ)」で、書き順にも注意を払いながら正確に書けるようになるまで書く練習をする。これが「書き取り練習」です。

*英語はブロック体だけでなく、美しい筆記体でも書けるように「書き取り練習」をしましょう。

(4)その第三は「計算・問題練習」です。真ん中の「・」は「ポチ」と呼びます。なぜそのような解答になるのかがよく「理解」できた計算や問題は見た瞬間に条件反射でパッ、パッ、パッと正解が出るようになるまで解く練習をする。これが「計算・問題練習」です。

(5)慶應義塾大学の塾長であった小泉信三先生の教えに「練習は不可能を可能にする」があります。私は「定着のための3大練習は不可能を可能にする」、「定期試験で全教科100点を可能にする」と確信します。

Q : 最後に一言どうぞ。

A : (1)以上を行うためには「ハードな長時間自己学習」が必要です。定期試験の3～4週間前から「ハードな長時間自己学習」を実行してくださいね。

(2)「ハードな長時間自己学習」を継続することで、「主体的に学ぶ力」という意味での「学力」が身に着きます。自分から進んで学ぶ力、「主体的に学ぶ力」こそが真の「学力」です。よい点数が取れたり難関校や希望する学校の入学試験に合格できたりすることはその結果の一つです。

(3)開倫塾に在籍する間に、「効果の上がる学習の仕方」と「ハードな長時間自己学習」により「主体的に学ぶ力」という意味での「学力」を少しずつでも身に付けてください。一生役に立ちますよ。

— 2015年5月9日記 —
(宇都宮大学大学院工学研究科 客員教授)